



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

創立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00
(但し、12月・5月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌週土曜日 午後4：00

2010年10月号ブリテン 第245号

2010-2011年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「心新たに立ち上がろう」 “Once More We Stand”
「豊かな奉仕！ ～変化そして躍進！」
「継続こそ力」
「ワイズで心も体も元気に！」

会長 菅原 美紀子
副会長 御園生 好子
書記 江原 修一
会計 天野 婦美子
直前会長 小山 久恵
担当主事 星 住 秀一

Our Motto 国際標語
国際会長 藤井 寛敏
アジア会長 高田 一彦
東日本区理事 松田 俊彦
あずさ部々長 小山 憲彦
サンライズ会長 菅原 美紀子

10月第一例会のお知らせ

とき 10月14日(木曜日) 19:00~
ところ 東京YMCA山手センター
かいひ 500円
とうばん (一組)天野、飯野、江原、菰淵、島田、中富、原(俊)、三神

◆プログラム

開会点鐘 会長
ワイズソング・ワイズの信条 一同
ゲスト・ビジター紹介 会長
卓話 「山の話」
登山グループ「しろうまの会」 臼田淳子さん
ハッピーバースデー 会長
協議・報告・連絡事項 会長・各担当
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員
閉会点鐘 会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で
伊丹亭 21:15~

10月以降の予告

10月17日(日) 山手バザー 山手YMCA 10:00~
10月23日(土) 第二例会 会場未定 16:00~
11月 6日(土) あずさ部部会・甲府21クラブ20周年記念会
甲府・岡島ローヤル会館 10:00~
11月11日(木) 第一例会 山手センター 19:00~

9月第一例会報告

原 淑子

9月9日(木)19時より第一例会が東京山手コミュニティセンター101号室で行われました。今回は、東京世田谷クラブの小川メン、礼子メネットに「すずらん会」の活動等のお話を伺いました。東京YMCA南センターは「YMCAすずらん会」、東京都民教会は「下北沢すずらん会」で、毎月1回活動されていて7年になるそうです。又、「すずらん会」はNHK総合TVでも取り上げられました。最近、歌声ランチでランチ、ドリンク付きで1,800円の歌声サロンも持たれています。歌われる曲は、唱歌や昔懐かしい曲。誰でもが歌える曲です。歌を歌うと何と云っても気分が良いです。ストレス解消にもなる様です。この日も、「すずらん会」曲目として40曲を選曲して来て下さいました。その中から時間の許す限り礼子メネットのピアノ伴奏で《次頁へ続く》



パワーポイントを使って卓話中の小川さん。

10月のハッピーバースデー ワイズの信条

5日 小山 憲彦 さん 自分を愛するように隣人を愛そう
24日 柴田 弘子 さん 青少年のためにYMCAに尽くそう
27日 深田 晶也 さん 世界的視野を持って国際親善を計ろう
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう
会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

9月例会出席者

在籍 23名
メン (Make up 1名) 13名
メネット・コメット 0名
ゲスト・ビジター 2名
出席率 57%

●9月のBF切手：0.0kg(累計：0.0kg) ●ニコニコ：0,000円(累計：3,670円) ●プルタブ：0.0kg(累計：0.0kg)
【東日本区へ納付済み：144.5kg】



小川メネットのピアノ伴奏で歌いました。

歌いました。

楽しいひとときを有難う御座いました。

出席者：菅原会長、江原、小山(憲)、菰渚、遠矢、原(俊)、原(淑)、御園生、星住主事

ゲスト・ビジター：小川圭一さん(東京世田谷)、小川メネット

9月例会のワイン

担当 御園生メン

・ Syrah Vieilles Vignes 2008 (FRANCE)

パリ農業コンクールで金賞受賞。南仏のシラー種から造られた、フルーティで飲みやすい味わいのワイン。

9月例会のチーズ

担当 菅原メン

・ Belcube プレーン

・ Belcube フロマージュ

9月例会のパン

担当 菅原メン

・ ライ麦ブレンド

・ レーズンパン

第二例会報告

菰渚光彦

9月18日(土)、今回のお散歩例会は玉川上水を上るルートでした。高田の馬場から西武新宿線の本川越行き準急に乗り、小平で向かいのホームで待っていた西武拝島線の鈍行に乗りかえて、4駅目の玉川上水駅に11時40分に到着しました。小山(憲)メン、長津メン、柴田メンそして私の4名が玉川上水駅の西武線改札で集合、多摩モノレール駅の横から階段を下って、彼岸に近いというのに夏のような暑さの中、南下すること、まずは駅前の上水を横目にしながら芋窪街道を600メートル南下して左折、一目散に手打ちそばうどんの甚五郎利静庵へ直行。古民家を改築して店舗としたしっとりとした雰囲気にはそぐわない、ファーストフード店の女店員みたいな「よーこそ、デニーズへ」風の注文取りに圧倒されて、クラシックラガーとつまみを二品「江戸の味みそ田楽」480円と「しめじ佃煮」をオーダー。メインの麺は「ぶっかけ肉うどん」と「ぶっかけそば」そして「ゴボウ天ぷらそば」をそれぞれ注文。続いてお願いした純米吟醸酒はこれから歩きまわる足取りを充分リラックスさせる効果てきめんでした。

続いて、訪れたのは川越道緑地にある古民家園。立川市指定の有形文化財で平成元年に制定された小林家住宅です。嘉永五年(1852年)建築、幕末の豊かな農家であるこの住宅は、6つの部屋から出来ていて「武蔵野の民家」として保温移築されています。広い敷地の中央に母屋があり、まわりに物置や便所が配置されていました。

この辺りは、鷹の道、砂川八番組馬頭観世音、出羽三山供養塔、小川橋、玉川上水清流復活の碑等があるのですが、映画のセットみたいな不思議な佇まいの立川幸町商店街を抜けて小川橋へとショートカットしました。そこから玉川上水の側道歩きが始まりです。小川橋から鷹の台までは土の上を歩きました。桜の木の根がむき出しで歩きにくい道でしたが上水の流れも見えて武蔵野の自然を堪能できました。途中、鷹の台駅のそばで喫茶店に入りホットコーヒーで一息ついて、更に上水側道を歩きつづけました。その後、五日市街道と併走する玉川上水側道は自転車道として舗装されていて、歩行者にとってはのんびり歩くと云うよりは、自転車に気をつけながらの歩行となりました。三鷹まで歩きたかったのですが、小金井橋を右折して武蔵小金井駅まで歩行しました。

中央線で三鷹へ移動するために到着した電車に乗り込むと、何とそこに御園生さんが座っているではありませんか。これはミラクル、神がかり的な出来事でした。17時から三鷹かぶら家で行われる第二例会に向かう御園生さんと、お散歩を終えて仕事に向かう長津 徹さんの中央線内での一瞬の出会いでした。

かぶら家では江原さんの妹さんの染谷千妃路さんが4名の座席をカウンターにアレンジしてくださって、おいしい突き出しとビールで乾杯、チャリティーランの下打ち合わせを行い、おいしい日本酒を頂いて気持ちよく出来上がりました。

あずさ夢街道あるき番外編

柴田弘子

9月19日(日)晴れ。参加者19名。

長野クラブのチャーターを記念して、あずさ夢街道あるきをしました。H20年12月松本クラブ20周年記念例会を記念して歩いた後、又夢街道あるきを開催したいと言う要望がありました。

今回篠ノ井線の姨捨駅に10時45分に集合し稲荷山駅までゆっくり、のんびり、楽しいおしゃべりをしながら歩きました。



出発前に姨捨の駅で記念撮影。

サンライズのメンバー5名は大宮駅を8:42発の長野新幹線で長野へ、篠ノ井線に乗り換えスイッチバック方式の姨捨駅に到着。

ホームに降り立つと前方には善光寺平が一望に見渡せ、姨捨(田毎の月)の棚田は流石棚田百選の一つに選定されただけあり素晴らしい景観でした。反対ホームにはすでに到着していたメンバーが、手を振って迎えてくださいました。駅前で集合写真を撮り、長野クラブ会長水崎さんから信州銘菓「そばの華」のおやつを差し入れをいただき、棚田に向って出発しました。

しっかりとした実りをつけた稲、収穫の始まった黄金色の棚田は美しく、赤とんぼが飛び秋を感じました。姨捨の棚田をゆっくり見学しながら下り、「田毎の月」の名所として知られる長楽寺へ。境内には松尾芭蕉をはじめ多くの俳人の句碑や歌碑が道の両脇に立ち並んでいました。醜形で縁が無く、邪険で側近たちを困らせた大山姫(姨)が悔い改め、身を捨てたとされる姨岩に登りました。ここから眺める月は素晴らしいのですが、眼下を見下ろすとちょっと怖いです。姨捨についての民話は他にもあるようです。昼食は姨捨観光会館の蕎麦屋へ。13時から来る団体客の用意で、盛りそばと、とろろそばのみ、ビールも3本で品切れ、ちょっと寂しい思いをした昼食でした。早々と食事を済ませ次の目的地に向って出発。小さな田棚「四十八枚田」を見学しながら通り抜け、治田神社から往時の名残りをとどめた宿場町稲荷山へ。土蔵や大壁造りの町家が建ち並んでいる町並みを散策しました。宿場町から国道を歩き14時半稲荷駅に到着。丁度電車が出た後で一時間待ち。早速小山憲彦さんの機転で夕方開店の駅隣の居酒屋を開けていただき、喉を潤し一休み出来ました。

松本方面への電車と長野方面への電車がほぼ同時に到着し、小さな駅で二方向に別れ解散しました。その後長野で途中下車し二次会をして新幹線で帰路に着きました。今回会計を一手に引き受けてくださった長野クラブの湯田さんには感謝いたします。

サンライズ参加者：小山(憲)、小山(久)、菰渕、柴田、御園生

富士山例会

御園生好子

9月25日(土)～26日(日)は富士山五合目佐藤小屋での富士山例会でした。サンライズクラブと合同例会という事になっていますが、毎年富士五湖クラブの御好意に甘えきりです。

今年の富士山は当日が初冠雪でとても寒く、頂上も下界の見晴らしも素晴らしく私達を迎えてくれました。

3時からの第一部例会は、榎本 穰富士五湖クラブ会長の開会点鐘で始まりしました。両クラブ会長挨拶、ゲスト紹介等の後、夕顔の重さ当てクイズがありました。これは大きな二つの夕顔+榎本会長の体重を当てます。

記念写真の後、今度は富士山クイズです。これは富士山検定3級程度の問題だそうです。富士山マイスターの小池亦彦メンの解答と解説で富士山の事を楽しく学びました。

5時から第2部パーベQ&懇親です。今年は風が強くて寒かったので準備する方々も大変だったと思いますが、吉田の町の灯がとても綺麗に観え、最後のマシュマロ焼きまで美味しく頂きました。

27日早朝5時より御来光ウォークがありました。六合目に着いた時には富士山の頂上まで晴れ、雲の中から上がって来た太陽の美しさに感動しました。

朝食後、五合目佐藤小屋を後に富士風穴の地底探検に行きま

した。電気一つなく懐中電灯の灯りだけで凍った地底の穴の中を歩くのは恐怖とスリルと疲労でいっぱいでした。

昨日のパーベQの煙と風穴の疲労を温泉でスッキリさせ、帰途につきました

富士五湖クラブの皆様どうもありがとうございました。

主席者 小山憲彦、小山久恵、柴田弘子、原 淑子、御園生好子

第23回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

長津 徹

YVLF(ユースボランティア・リーダーズフォーラム)が9月10日から12日、山中湖センターで実施された。参加者は例年の約半分、リーダー29名、カウンセラー5名、スタッフ5名と見学ワイズ19名である。

今年には実行委員長としての参加で、国際ユースコンボケーションとこのフォーラムの両方の運営に関わるようになった。

東日本区内のYMCAで経験年数2年以内のリーダーが対象である。今年には北海道から2名の参加があったが、沖縄からの参加者が無く少し寂しいものになった。内容はYMCAが子どもを対象にして行っている少人数のキャビングループをカウンセラーが指導するという、組織キャンプ形式の擬似キャンプとして行われている。プログラムはレクリエーションやキャンプファイアー、食事の時は歌を練習し、テーマソングを覚えて帰るといった物。その中にワイズスピーチと基調講演があり、フォーラムのテーマである「リーダーに求められている物」をグループ毎に考え、まとめた物を発表するというリーダー研修的なプログラムが中心である。

開会式では松田理事が若い時にYMCAを知り入会するきっかけとなった、洞爺湖丸海難事故でのジーン・リーパー氏の話がされた。今回のワイズスピーチは東京武蔵野多摩クラブの宮内ワイズがYMCAとの関わりを中心に語った。基調講演者は偶然決まったのだが、以前サンライズの例会卓話として手話の話をしてくれた青山鉄兵君で、2時間の持ち時間ぴったりですばらしい講演をしてくれた。彼の話聞くのはこれで3回目だが毎回内容の濃い話を聞くことが出来る。

キャンプの進行はYMCAスタッフにお任せしてあるのだが、我々実行委員の役割は記録写真の撮影、差し入れのお菓子や飲み物の用意、それに全額支給されるリーダー達の交通費精算という大仕事が毎回待っている。

天気にも恵まれて何度も富士山の全容を望むことが出来た。



富士山バックに記念撮影

けがや病気など何事もなく交通費の計算も合い、報告書も全員分回収できた。

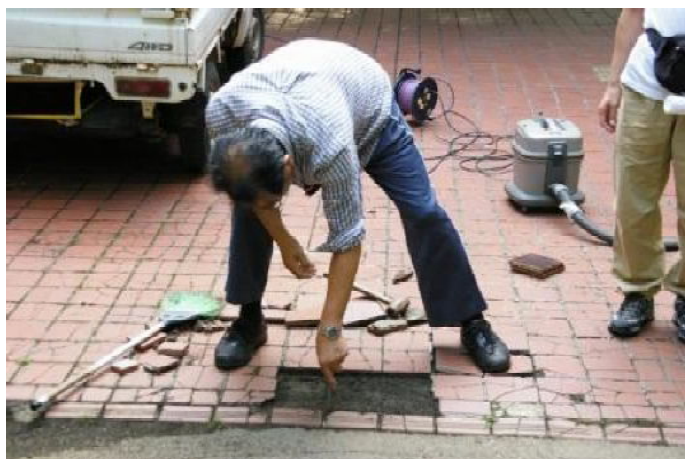
今、報告書を編集担当としてまとめているが、毎年誰よりも早く全員自筆の報告書に触れることの出来る喜びを感じているところだ。



スタッフ食事風景 むこうのテーブルは見学ワイズ



報告書と引き替えて交通費の精算



谷治さんタイルを壊すの図(実は修理をしていたらしい)

長野クラブチャーターナイト

御園生好子

大宮から信越新幹線に乗り、長野駅には午前中に着き、登録開始までには時間があったので小山さんの案内で長野の町をウォーキング。市内には風情のある水路が多く、水路沿いを歩きました。信濃そばの昼食後、会場のホテル信濃路へ。

第一部加盟認証伝達式は、水崎よし子会長の開会点鐘で始まり、スポンサークラブ会長挨拶、設立経過報告等の後、東日本区

2000P委員長の漆畑義彦メンの司会で、加盟認証状伝達式が行なわれました。

創立60周年を迎える甲府クラブの記念事業の柱として平原貞美メンを中心に2年余りもご苦労なさっただけに長野クラブは活動方針もしっかりとして、これから大いに期待できるクラブになりそうです。

第二部記念プログラムでは「ベルリンガーズ松代」によるハンドベルコンサートで可愛い音色を楽しみ、最後は出席者も参加して「ふるさと」を唄いました。

第三部祝会はワイズのパーティーとしては珍しく残してしまう程のお料理の数々に舌鼓を打ち、飲み語らいました。

帰りの新幹線では乗り合わせたワイズの人達が集まり楽しい車中でした。

出席者：小山(憲)、小山(久)、菰渕、柴田、原(俊)、原(淑)、御園生

ジョンとクリスティンと共に過ごした日々

小山久恵

9年前BF代表でやってきたオーストラリア・セントラルコーストクラブの彼らを我が家にお泊めして以来のおつきあいです。2002年のシドニー大会では私達が彼らのお宅に滞在して、2006年の釜山大会ではずっと行動を共にしました。

横浜国際大会終了日の日曜日、我が家にお連れしました。その日の午後、会場からみなとみらい駅までの途中のカフェでサンライズの面々と京都プリンスの岡西さんがビールを飲んでいる場面に遭遇し、その輪に合流する所から始まりました。夕食は家の近くの回転寿司に案内しました。月曜は家の周りの散歩。火曜、私の友達につきあってもらって小金井公園にある江戸東京たてももの園に行きました。水曜は御園生さんが車を出してくださって奥多摩へ。沢の井の酒蔵と溪谷美を楽しみました。木曜は山手YMCAを見学後、深川の八幡様へ行き、夜はグラデイスで開かれたサンライズの納涼例会に参加しました。皆が彼らの話し相手になってくださり、とても喜んでいました。メンバーの皆さまの暖かいおもてなしに感謝です。金曜日の午前中、近所で買い物をして、午後リムジン乗り場までお送りしました。

今回クリスティンがBFで来たため、国際会議にオブザーバーとして参加したそうで、その会議の様子、ワイズメンの色々な話をしてくれました。英会話学校6日間集中コースに入った気分でした。

今大会のこともとてもほめていました。受付時何の混乱もなくスムーズに流れたこと、各プログラムが非常にうまくこなされていたこと、心暖まる内容だったそうです。2日目の夕食を日本人は気にしているけれど、そんなのは大したことないと言っていました。

ジョンは高校野球にすっかりはまり、クリスティンは近所の商店街にいたく興味を持ったようです。普通のツアー客でない体験をしてもらえてよかったと思います。

【先月号に掲載し忘れました。お詫びいたします。編集子】

山中クリスマス

山中クリスマス委員会

今年の山中クリスマスは12月4日(土)～5日(日)に行なわれます。ビンゴの景品がなくなりましたので、何か子供向けのものを献品願います。冬の山中もいいですよ、ぜひご参加ください。

「今、日本の周りでは」

小山憲彦

今年の夏はまさに環境破壊、地球温暖化を思わせるような異常気象、雨もほとんど降らず、灼熱地獄のような猛暑が続いた。北極海、南極の氷が融け出し海面が上昇し始めているようだ。グリーンランドでは氷河が崩壊し、とてつもなく大きな氷山が北大西洋に流出し、タイタニックを沈めたような氷山が、2～3年後にはニューヨーク航路上に到達するそうだ。

海面が数十センチ上昇すると南太平洋のツバルは水没し、国家存亡の危機にある。実際、国家プロジェクトとして、国民のニュージーランド移住が進められている。日本に目を移してみると、沖ノ鳥島が水没すると、日本の国土面積約38万平方キロに相当する排他的経済水域が失われることになる。石原都知事の数少ない功績である岩礁の保存工事(約3億円かかったと言われる)も虚しいものになってしまう。もっとも中国はいまだにあれはただの岩だと主張して、決して認めようとはしないが。

そしてもっと恐ろしいことが密かに進行している。それは尖閣諸島の問題。西沙諸島、南沙諸島で起きたようなことが尖閣で起きないとは絶対言えないのだ。ある日突然日本の目の前の島に上陸し、居座り、実効支配して、自分のものにしてしまうのだ。一番の問題は今までの外務省と時の政府・政治家の、相手を刺激したくないという弱腰、支局を閉鎖されたくないというマスコミの保身による報道の自主規制。ハーグの国際司法裁判所に提訴する位の毅然とした姿勢、主張を展開すべきである。もっとも国際司法裁判所への提訴は両当事国の同意がなければならず、竹島と同じように同意されるべくもないと思うが。ではどうすれば良いのか。ここに一つの提案がある。それは米軍海兵隊の普天間基地よりの移駐だ。辺野古の沖合いにさんご礁を壊してまで、フロート式の滑走路を作るというのなら、魚釣島に作るのも簡単のはず。騒音被害も墜落被害を蒙る恐れもなく、万々歳ではないか。唯一の問題は、基地施設と宿舎の設置場所。それだって航空母艦のように海の上に作れば解決するというもの。米軍の台湾海峡防衛の最前線基地としての機能も十分発揮できて、まさに一石三鳥の好都合。陸上自衛隊の配備よりも問題は少ないと思うのだが、「真夏の夜の夢」なのだろう。

閑話休題。沖ノ鳥島を水没させないためには我々は何をしたら良いのだろうか。ただ手をこまねいている、何もしないで眺めていることを止め、省エネ、省資源に心掛け、無駄を少なくし、ゴミを減らし、環境問題に目を向け、できることから実践する。それをクラブ全体に広げ、周りの人たちに広げ、社会全体の運動に持って行く。とは言うものの、言うは易し、行うは難し。自分の生きている間にはそんなに酷くならないだろう、チョットだけなら良いだろう、と安易に流れてしまう自分がそこにいる。多額の税金を払いながらもタバコを吸い続けている自分。タバコを吸っている分、車を持たず排気ガスを出していないから少しはマシなんじゃないかと言い訳する自分。夜中ではないと落ち着いて仕事に集中できないと電気の無駄遣いをしている自分。もうあんまり先も長くないのだから、チョットぐらいわがままさせて欲しいと、密かに願っている自分。それでも何とかしなければと心の中では思っている自分。もう面倒くさいから何もしないで、ビールを飲みながらボーっとしているのも良いなど考えている自分がある。結局何が言いたいのだろうか。

理事通信 第4号

2010年10月1日発行

東日本区理事 松田俊彦

メンバーの皆さまには、会長よりメール添付で配信しました。

★★

ご近所のクラブでは

交流委員会

あずさ部では部内交流に力を入れております。隣のクラブをのぞいて見ることでワイズの輪が広がり、ワイズの和も深まります。ぜひ他クラブ訪問を実行してみてください。

☆印は部長公式訪問です。

- ◆10月 2日(土)14:00～ 長野クラブ チャーターナイト
- ◇10月 5日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◇10月 5日(火)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇10月 9日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇10月 9日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇10月12日(火)18:30～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇10月12日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇10月15日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◆10月17日(土)10:00～ 山手YMCAバザー
- ◇10月19日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇10月21日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇10月28日(木)18:00～ 東京セントラルクラブ
- ◇11月 2日(火)19:00～ 甲府21クラブ
- ◆11月 6日(土)10:00～ あずさ部部会
- ◇11月 9日(火)18:30～ 甲府21クラブ20周年記念例会
- ◇11月 9日(火)18:45～ 東京たんぼぼクラブ
- ◇11月 9日(火)18:45～ 甲府クラブ
- ◇11月10日(水)19:00～ 東京武蔵野多摩クラブ
- ◇11月10日(水)19:00～ 富士五湖クラブ
- ◇11月13日(土)18:00～ 東京八王子クラブ
- ◇11月13日(土)18:30～ 松本クラブ
- ◇11月16日(火)18:30～ 東京山手クラブ
- ◇11月18日(水)19:00～ 長野クラブ
- ◇11月19日(木)18:45～ 東京西クラブ
- ◇11月29日(木)18:00～ 東京セントラルクラブ

会費納入のお願い

新年度になりました。さっそく年会費の納入のお願いを致します。会費がないと会の運営もままなりません。早めの納入をよろしくお願い致します。

- 一括納入 一括全納(8月末) 48,000円
- 二回分割納入 各回毎に(8,1月末) 24,000円
- 三回分割納入 各回毎に(8,12,4月末) 16,000円
- 四回分割納入 各回毎に(8,11,2,5月末) 12,000円

※本年度も災害時緊急募金用積立て金として、初回納入時のみ2,000円を 追加して納めてください。年額合計50,000円

になります。よろしくお願い致します。

○三井住友銀行 恵比寿支店 普通口座:6762355

○口座名 東京サンライズワイズメンズクラブ

西条便り

Vol. 96

東広島クラブ 佐々木集子さん

8月例会は納涼例会として他の人にも参加してもらいたく思いましたが、お外れで自分達だけで楽しんだ結果になりました。とにかく会員を増やすことを真剣に考えないと思っています。

京都プリンスクラブとの交流もサンライズクラブ同様、これから良いお付き合いをさせていただきたいと思っています。10月の“酒まつり”には来て頂けるとのこと、大変喜んでます。

メンバーが少なく、なかなか両クラブに出かけて行きませんが、出来るだけ交流をしていきたいと思っています。末永くよろしくお願いたします。

今月のプリンスクラブ

Vol. 13

京都プリンスクラブ 岡西博司さん

今月から、メンバー獲得に向けて、積極的な例会が始まりました。

1日の例会は、元西日本区理事の森本榮三さんに来て頂き「マザーテレサの生き方に学ぶ」と題して講演していただきました。森本氏がマザーテレサとそんなに親しかったとは、夢知らず、今までの失礼をお詫びする始末でした。その上、なんと4000万円近くマザーに寄付されていたとは、驚くばかりでした。メンバー候補も9人も来られ、少し華やいだ例会になりました。何人がクラブに入っていたか？ これからの我々の心からのおもてなしが出来るかどうかにかかっていると思います。頑張りましょう！

又、良い報告が出来る事を期待しててくださいね。

強調月間：EMC-E

会員増強委員会

EMC=Extension, Membership & Conservation

(クラブ拡張、会員増強、維持啓発)

Eはクラブ拡張、つまり新クラブを設立すること。MCは会員増強と維持啓発、つまり新会員の獲得、会員意識の高揚をはかること。いづれもワイズメンの運動を直接拡大強化する事業であり、リーダーたる者の絶えざる課題である。

Extension (クラブ拡張=新クラブ設立)

ワイズメンの運動を直接拡大強化する事業であり、クラブの絶えざる課題である。新クラブ作りは長い地道な努力が必要です。時にはあなた自身が、新クラブのキー・メンバーとして移籍する覚悟が必要です。新クラブの会員となる数名の核となる人物が掌握できれば、あとは新クラブのチャーター目指して頑張るだけです。

あずさ部では還暦を越えた甲府クラブの長年の地道な努力が実を結び、10月2日に第4子「長野クラブ」がチャーターされました。

まだ20代のサンライズはクラブ設立6年目の16年前「瓢箪から駒」で東京八王子クラブの親になりました。そろそろ地道な努力を重ねての子作りを真剣に考える時期に来ていると思われま。みんなで考えてみませんか。

山中湖センターだより

山中湖センター 小山泰弘さん

皆さまこんにちは、山中湖センターの小山泰弘です。

9月中旬頃から急激に寒くなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。山中湖は日中でも15℃を下回ることがあり、トレーナーなどの防寒着を羽織らないと寒い日続いております。9月26日には富士山に初冠雪が発表され、山頂に薄っすらと雪が積もりました。平年より6日も早く発表されたそうです。

暖かくなったり寒くなったりと気温差が激しいようですので、皆さま体調には十分お気をつけください。

YMCA News

山手YMCA 星住秀一さん

1. 国際協力一斉街頭募金が9月4日(土)に渋谷駅周辺で行なわれました。残暑厳しい日差しが降り注ぐ中、延べ317名が参加し299,798円の募金が寄せられました。この募金は①アジアの子ども達の教育②戦争や災害で苦しむ子どもたちのために活用されます。ご協力ありがとうございました。
2. 第24回インターナショナルチャリティーランが9月23日(祝)代々木公園内特設会場で行なわれました。小雨の降る悪天候の中でしたが、約250名のワイズメンを含むボランティアと84チーム504人のランナーがチャリティーランを盛り上げてくれました。山手会館につらなる5ワイズ(山手・西・サンライズ・たんぼぼ・セントラル)チームも山手学舎生、発達障がい児プログラム「はらっぼ」のリーダーとメンバーがランナーとして参加し一生懸命走ってくれました。寄せられました700万円の益金は障がいをもつ子ども達のための活動に用いさせていただきます。ありがとうございました。

第14回あずさ部部会

キャビネット

11月6日(土)10時より、甲府市の岡島ロイヤル会館にて、甲府21クラブの設立20周年記念例会と同時に開催されます。

10時よりの記念講演は、神田甲陽師による講演「素顔で知る野口英世の生涯」、80分の超大作を一挙に読みきります。

二部の記念例会の中であずさ部部会を併催し、第三部懇親会は、交じり合っの集いと致します。

ぜひご参加ください。

山手バザー

地域奉仕委員会

10月17日(日)、東京YMCA山手センターのバザーが行なわれます。サンライズは昨年に引続き「おでん」「水餃子」の出店をする予定です。お手伝いいただける方は10時までにお越しください。お手伝いできなくても、サクラになってくださる方歓迎いたします。ぜひ試食に来てください。バザー終了後の打ち上げも行ないますので、それだけの参加も歓迎します。